

カリキュラム

		1学年		2学年		3学年		4学年		卒業に必要な単位数
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
教養科目群		「外国語」(42科目)、「健康スポーツ科学」(3科目)、「人間と文化の理解」(17科目)、「国際理解」(8科目)、「現代の科学技術と環境」(13科目)、「現代社会の理解」(11科目)、「情報科学」(3科目)								29
学部共通科目	導入科目	環境共生論 2 エコシステムを 考える 2 居住環境を創る (計画篇) 2 栄養と運動と休養 2	環境は資源 2 居住環境を創る (構築篇) 2 食と環境 2 フィールドワーク 1							15
	基礎科目			地球環境科学 (2) 基礎生態学 (2) 比較都市文化論 (2) 人間環境学概論 (2) 比較住文化論 (2) 食料経済 (2)	沿岸環境総合論 (2) 地域計画論 (2) 福祉住環境学原論 (2) 食文化論 (2) 環境衛生学 (2)	地域環境政策 (2) 水環境管理学 (2) 環境生理学 (2) 環境生理学実習 (1) 健康管理学 (2)				17
							環境共生総合演習 I			1
	基礎科目		基礎デザイン 実習 I (1) 図学 (2)	基礎デザイン 実習 II (1) 居住環境 計画学実習 I (1.5) 数学 I (2) 物理学 I (2)	数学 II (2) 物理学 II (2) 居住環境計画 学実習 I (1.5)					
専攻専門科目	農村・都市環境					農山村計画学 (2) 応用情報処理 実習 (1)	地域環境計画学 (2) 生態空間計画学 (2) 都市居住政策学 (2) 都市計画 (2)	居住環境計画 法規 (2)		
	居住空間				住空間計画 原論 (2)	住空間計画学 (2) インテリア デザイン論 (2) 福祉住環境学 (2) 建築計画学 (2) 建築史 (2)	インテリア デザイン実習 (1) 福祉施設 計画学 (2)			
	環境調整設備				環境設備原論	住環境調整工学 (2) 環境設備 システム学 (2) 環境設備 システム学実習 (1)	地域環境 調整工学 (2) 居住環境 調整工学実験 (1)			66
	構造・材料				建築構法 (2) 居住空間 材料力学 (2)	木質構造学 (2) 居住空間 構造力学 I (2)	居住空間 構造力学 II (2) 居住空間材料学 (2)	居住空間 構造学 I (2) 居住空間 構造学 II (2) 居住空間 材料学実験 (1)	居住空間 構造学 III (2) 居住空間 構造学実験 (1)	
	地域計画				森林生態学 (2) 森林環境 アセスメント実習 (1) 地方自治論 (2)	海洋生態学 (2) 植物食資源学 (2) 沿岸環境 アセスメント実習 (1)	大気環境学 (2) エネルギー環境学 (2) 環境関連法規 (2) 社会政策論 (4) 公共政策論 (2)	環境経済学 (2) 比較地方自治論 (2) 公共計画論 (2) 環境行政論 (2) 地域産業論 (2)		
	全体共通						居住環境計画 学実習 II (1.5) 居住環境計画 学特別実習 (1)	居住環境計画 学実習 II (1.5) 測量実習 (1)	居住環境計画 学実習 III (1.5) 居住空間施工学 (2)	居住環境計画 学実習 III (1.5)
								卒業論文		8
合計										136

Pick Up

都市居住政策学とは？

人々が住み続け、活気溢れる都市を目指して、コミュニティー・住民参加・歴史や文化・環境への配慮等を大切にした国外・国内のさまざまな都市創りの事例に学び、未来に向けた都市環境創りの仕組みを考えます。

Pick Up

福祉住環境計画学とは？

ヨーロッパ等の先進的な事例も紹介。生活の場である建物やまちを、障害を持つ人、お年寄り、小さな子供など、弱い立場の人々の視線から見直し、誰もが障害なく暮らせるものに作り替える方法を考えます。

Pick Up

木質構造学とは？

日本を含む世界の木質構造(天然材料-木を使った)建築の仕組、成立の歴史、木の隠された長所など、その素晴らしさに光を当て、自然森林を大切にしながら人にやさしい木質構造建築の新しい可能性を考えます。

Pick Up

地域環境調整工学とは？

現代都市の環境は人・自然によって過酷なものになり、膨大なエネルギーを使って人工的に「制御」しています。そのあり方を根本的に改め、緑・風・土・水など、自然の力を巧みに活用した制御方法を考えます。

専攻専門科目は他専攻専門科目20単位までは卒業要件単位となります。()は選択科目です。